

こんにちは。トリプルアイズの光石です。

いつもお読みいただきありがとうございます。

今回はまず、「Q&A で早わかり！ アルコールチェック義務化のポイント」についてお届けします。

トリプルニュースでは、「トリプルアイズ杯争奪 第18回全国大学対抗将棋大会のお知らせ」「AIZE Breath（アイズプレス）販売パートナー様向け定例会実施報告」「トリプルアイズ技術勉強会について」「上場記念パーティー開催」についてご紹介いたします。

さらに IT 批評では「元Google米国本社副社長・村上 憲郎氏に聞く」についてご紹介します。

今回も、最後までご覧いただくと嬉しいです。

-----<目次>-----

1. 「Q&A で早わかり！ アルコールチェック義務化のポイント」
2. トリプルニュース
3. IT 批評
4. 編集後記

-----

1. 「Q&A で早わかり！ アルコールチェック義務化のポイント」



トリプルマガジンでもたびたび取り上げているアルコール検知器。

10月1日から多くの企業様でその設置が義務付けられるのですが、時間に余裕があるのか、法改正について理解されていない企業様もまだまだ多い様子。そこで今回は、法改正の基本中の基本について Q&A でまとめてみました。

**Q アルコールチェック義務の対象事業所 とは？**

A これまで、運送業などの事業用自動車を対象として義務化されていたアルコールチェックが、次の条件に当てはまる場合にも適用されるようになります。

- ・乗車定員が11人以上の自動車を1台以上保有している事業所
- ・または、その他の自動車を5台以上保有している事業所（自動2輪車は1台を0.5台として計算します。原動機付自転車はカウントしません）

**Q 自動車のカウントは法人ごとですか？**

A いいえ。「事業所ごと」に業務で使用する車両数をカウントします。

**Q アルコールチェック義務化はいつからですか？**

A 2022年4月1日から目視等での確認と記録を1年間保管することが義務付けられ、2022年10月1日から加えて、アルコール検知器での確認とアルコール検知器を常時有効に保持することが義務付けられます。

**Q 安全運転管理者は必須ですか？**

A 一定台数以上の自動車を使用する事業所においては、「安全運転管理者」や「副安全運転管理者」を選任して、安全運転管理業務を実施することが求められています。安全運転管理者を選任したら、事業所を管轄する警察署に必要書類を提出しなければなりません。

**Q アルコールチェックは運転前だけでいいですか？**

A 運転前と運転後の2回のチェックが必要です。

**Q 運転者が事業所外にいる場合、チェックはどのようにしますか？**

A 「対面での確認+アルコール検知器での確認」が原則ですが、運転者が事業所外にいる場合には、「カメラやモニターでの確認+携帯型アルコール検知器での確認」、「携帯電話での確認+携帯型アルコール検知器での確認」が義務付けられています。

**Q アルコールチェックを実施しなかったときは罰せられるのですか？**

A 直接的な罰則はありません。ただし、アルコールチェックを怠り、酒気帯びの運転になっているときは道路交通法違反になり、運転者のみだけでなく使用者（安全運転管理者、その他自動車を直接管理する者など含む）に3年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられる可能性があります。

ここまで道路交通法改正の基本中の基本を解説してきました。

トリプルマガジンでは今後もアルコールチェック義務化について有用な情報をお伝えしていく予定です。

アルコール検知器の本命「AIZE Breath」は [こちら](#)

## 2. トリプルニュース

### 「トリプルアイズ杯争奪 第 18 回全国大学対抗将棋大会のお知らせ」



トリプルアイズが後援する「トリプルアイズ杯争奪 第 18 回全国大学対抗将棋大会（主催：全日本学生将棋連盟）」が 2022 年 9 月 14 日（水）～9 月 16 日（金）の日程で開催されます。

<https://www.3-ize.jp/information/2484/>

2019 年度まで富士通杯争奪全国大学対抗将棋大会として開催されていたこちらの大会ですが、2020 年度および 2021 年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止となり、今回はおよそ 3 年ぶりの全国規模の大学対抗大会となります。

トリプルアイズは、創業者である今は亡き福原智前代表が将棋愛好家として、以前より将棋の普及活動に率先して取り組んでまいりました。

現在は、渡辺明名人を輩出した名門「所司一門将棋センター」を子会社に有し、棋士を目指す子どもたちの育成に取り組んでおります。また、当社将棋部はアマ有段者が多数在籍し「内閣総理大臣杯 職域団体対抗将棋大会」においては、前回大会（第 116 回）で S クラス準優勝の結果を残しています。

今回、若い世代の将棋愛好者をサポートするべく、伝統ある「全国大学対抗将棋大会」のスポンサーとして就任いたしました。

大会詳細は、下記全日本学生将棋連盟 web ページをご確認ください。

<http://gakurenshogi.web.fc2.com/index.html>

### 「AIZE Breath 販売パートナー様向け定例会 実施報告」



2022年6月17日(金)、トリプルアイズの新サービスとなる「アルコール検知 AI クラウドシステム・AIZE Breath (アイズブレス)」の販売パートナー様向け定例会をリアルとオンラインで開催いたしました。

最初に弊社代表の山田より、トリプルアイズがこれまで辿ってきた道、上場までの経緯などについてお話しさせていただきました。

続いて弊社執行役員より、もともとは検温器がきっかけで生まれた AIZE Breath、その開発の背景について、そして10月からのアルコールチェック義務化に関する「法改正の概要」「該当事業所」「安全運転管理者業務」「会社としての危機管理」についての説明がございました。

後半は、実際に AIZE を導入いただいている建設会社様、警備会社様の事例の紹介や、製品仕様についてのご説明、リアルでご参加いただいている皆様には会場で実機にも触れていただき、弊社製品の特長を体験いただく機会となりました。

定例会内で弊社執行役員も申しましたが、会にご参加いただくことで AIZE 製品を知っていただけるのはもちろんのこと、AI でこんなことができるんだ、顔認証技術でこんなことができるんだと気付いていただくきっかけにもなればと思います。

次の販売パートナー様向け定例会は9月に予定しています。随時ご案内いたしますのでぜひご参加ください！

<https://www.3-ize.jp/information/2423/>

「トリプルアイズ技術勉強会について」



画像引用元：<https://www.oreilly.co.jp/books/9784873115658/>

6月16日(木)にトリプルアイズ技術勉強会がオンラインで開催されました。こちらの勉強会は、トリプルアイズのエンジニア社員が講師となって、社内の参加希望者、社員のご友人、内定者、内定者のご友人向けに定期的に開催しているものです。

今回のテーマは「リーダブルコード勉強会」で、主に、良いコードを書きたい、プログラミングを始めたばかりといった方を対象に、①リーダブルコードとは②命名③ロジックの単純化という実践可能な要素だけに絞って、1時間の勉強会が実施されました。

こういった技術勉強会、知識の共有をきっかけに、弊社の魅力、エンジニアの魅力をお伝えしていければ良いなと担当者は話しておりました。

### 「上場記念パーティーを開催しました」

6月17日(金)19時より、全社員での上場記念パーティーをリアルで実施いたしました。

前回のトリプルマガジンではメタバース上での社内報告会の模様をお伝えしましたが、今回はリアルでの開催でした。オンラインではなく社員が一堂に会するのはおよそ3年ぶりのこと。

感染対策をしつつ、数年越しの「お久しぶりです」や「初めまして」といった挨拶が飛び交い、顔を合わせて貴重な時間を過ごすことができました。

### 3. IT 批評

「IT 批評 元グーグル米国本社副社長・村上憲郎氏に聞く マルチバース化する社会で「クオンタム思考」を身につけよ」



1970年代から先端コンピューター技術に関わり、Google 本社副社長兼日本代表を務められ、量子力学の著書も上梓している村上憲郎氏に、量子コンピューター時代を生き抜くための「クオントム思考」や、量子コンピューターが社会やビジネスに与えるインパクトについて、慶應義塾大学大学院特任准教授を務めるクロサカタツヤ氏が聞きました。

とかくバズワードとして消費されがちな IT 技術タームについて、短絡的なビジネスの観点を超えて議論しています。ぜひご一読を！

<https://it-hiyou.com/>

\*\*\*\*\*

#### 編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございました。

梅雨の晴れ間に夏の気配が感じられる頃となり、日中の最高気温も日に日に上昇していますが、皆さんお元気でお過ごしでしょうか。

さて、先日社員がリアルで集ったわけですが、その時もっとも感じたこと。

顔の表情や声色はオンラインでも最近では精度高く確認できますが、「熱気」これはやはり実際その場の空気を感じるものだなと。

コンサートや Live も少しずつリアル開催が増えてきているようですね。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！

\*\*\*\*\*